

蓮沼ウォーターガーデン(千葉県立蓮沼海浜公園)

登録基準	<p>2. 都市公園が時代の要請やニーズに応じた役割や、望ましい社会・都市の在り様を具現化・実装化するなど、都市公園が果たしてきた役割・機能を象徴し、一地域にとどまらず複数地域の都市公園で整備された施設</p> <p>施設のテーマ：レクリエーション都市構想</p>		
施設の所在地	千葉県山武市蓮沼ホ368-1	施設設置年月日	昭和50年（1975年）7月1日
施設整備の経緯	<p>蓮沼海浜公園は、国の「レクリエーション都市構想」に基づき計画された。新全国総合開発計画（昭和44年閣議決定）の一環として、大都市圏その他の都市圏から生じるレクリエーション需要を充足するため、選択制に富んだレクリエーション施設を官民一体となって整備しようとしたものであり、昭和45年（1970年）12月に建設省によって決定された「レクリエーション都市整備要綱」に基づき整備が進められ、昭和50年に開園され、現在に至っている。</p>		
施設の形態的特徴	<p>蓮沼ウォーターガーデンは、千葉県内最大級の屋外プールであり、緑豊かな環境の中に、「みずうみ」から「溪流」、「早瀬」などのプールが流水でつながれ、行き着く先は「うみ」という「水の一生」を表現した庭園の雰囲気をもつプールガーデンとなっている。</p> <p>敷地面積：61,000㎡ プール面積：12,410㎡</p>		
市民とのかかわりや施設利用の特徴等	<p>大小さまざまなプール・アトラクションが19種類そろっており、九十九里浜と隣接しているので、プールと海を行き来しながら1日たっぷり遊ぶことができる。子どもから大人まで楽しめるようになっており、千葉県民をはじめ、県外からも多くの利用者が訪れている。</p>		

【施設写真】

